

子育て環境の充実に向けた 取り組みについて



子ども・子育て支援新制度 シンボルマーク

子ども・子育て支援新制度の概要

平成24年8月に成立した「子ども・子育て関連3法」に基づく「子ども・子育て支援新制度」が平成27年4月からスタートします。

新制度の目的

新制度は、一人ひとりの子どもが健やかに成長することができる社会を目指して創設されるもので、次の3つの目的を掲げています。

1. 質の高い幼児期の学校教育・保育の総合的な提供
2. 保育の量的拡大・確保、教育・保育の質の改善
3. 地域の子ども・子育て支援の充実

新制度における給付・事業の全体像

(1) 子ども・子育て支援給付

■ 施設型給付

- ・保育所、幼稚園、認定こども園を通じた共通の給付を創設

岬町では、「地域の子どもたちはその地域で育てる」ことを念頭に、地域に根差した子どもの12年間を見通した中長期的な子育て・教育の支援策を充実するために、**多奈川保育所を耐震化の完了した安全な小学校に併設(H24)し、小学校児童と保育園児が交流を持ちながら、保育・教育を行っています。**



■ 地域型保育給付

- ・小規模保育、家庭的保育等

■ 児童手当

(2) 地域子ども・子育て支援事業(主な事業)

事業	内容等
地域子育て支援拠点事業	<ul style="list-style-type: none">・親子の交流・育児相談等を実施(子育て支援センター)・岬町: 子育て支援センター(旧緑ヶ丘保育所)で実施
放課後児童健全育成事業(学童保育)	<ul style="list-style-type: none">・小学校3年生までの留守家庭児童に対して、放課後等に生活の場を提供する事業・岬町: 小学校6年生まで拡大(H25)して実施
一時預かり事業	<ul style="list-style-type: none">・保護者が緊急・一時的に家庭で子どもの保育が困難となった場合に、保育所等で預かる事業・岬町: 満1歳～就学前児童までを対象に実施
延長保育事業	<ul style="list-style-type: none">・保育所において通常の保育時間を超えて保育する事業・岬町: 本年度から保育所の保育時間を拡充 平日: 7:00～19:00(30分延長) ← 7:30～19:00 土曜: 7:00～19:00(2:30分延長)← 7:30～17:00

事業	内容等
乳児家庭全戸訪問事業	<ul style="list-style-type: none"> ・乳児のいる家庭を訪問、養育環境等の把握や助言を行う。 ・岬町：ほぼ100%訪問
妊婦健診	<ul style="list-style-type: none"> ・妊婦が安心・安全に出産できるよう健診費用を助成 ・岬町：助成限度額を段階的に拡充。H26では府下トップレベル（H26：116,840円←H25：74,590円）
ファミリーサポートセンター事業	<ul style="list-style-type: none"> ・子育ての援助の希望者と援助の希望者との相互援助事業 ・岬町：まだ実施していません。
病児・病後児保育事業	<ul style="list-style-type: none"> ・病中又は病気の回復期の児童や保育中に体調不良となった児童に対する保育 ・岬町：まだ実施していません。
子育て短期支援事業（ショートステイ）	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者が、疾病等の理由により児童の養育が困難になった場合に、一時的に養育・保護を行う事業 ・岬町：まだ実施していません。

子ども・子育て支援事業計画

新制度では、市町村は、様々な子ども・子育て家庭の状況と事業等の利用状況・利用希望を把握して、「子ども・子育て支援事業計画」を策定し、計画的に事業等を実施・整備することとなります。

岬町の取組

岬町においても「子育て支援に関するアンケート調査」を実施し、現在、分析を行っています。この調査をもとに、「岬町子ども・子育て会議」で意見をいただきながら計画の策定を進めています。

新制度以外の子育て支援の充実

- 乳幼児等医療費助成制度(H23年度から毎年拡充)
 - ・H26年7月から通院医療費助成の対象を「就学前まで」から「小学校卒業まで」に拡充(入院医療費助成はH25年に「中学校卒業まで」に拡充)

近隣市町の状況

	入院	通院
田尻町	中学校卒業	中学校卒業
岬町	中学校卒業	小学校卒業
熊取町	中学校卒業	就学前
泉佐野市	中学校卒業	就学前
泉南市	中学校卒業	就学前
阪南市	中学校卒業	就学前

- 淡輪幼稚園の預かり保育事業
H26年度から通常保育終了後～午後4時まで、預かり保育を開始しました。(月曜日～金曜日(長期休業期間を除く。))

学校施設の耐震化

学校施設は、児童生徒にとって一日の大半を過ごす**学習・生活の場**であるとともに、地域住民にとっては、災害発生時の**避難場所となり、防災拠点としても重要**であることから、優先的に耐震化工事を進めており、**H27年度には耐震化率100%**となる予定です。

	棟数	H26.4.1		H27.4.1		H28.4.1	
		耐震性有	耐震化率	耐震性有	耐震化率	耐震性有	耐震化率
淡輪幼稚園	1	1	100%	1	100%	1	100%
多奈川小学校	6	4	67%	6	100%	6	100%
深日小学校	7	3	43%	7	100%	7	100%
淡輪小学校	4	1	25%	3	75%	4	100%
岬中学校	8	8	100%	8	100%	8	100%
計	25	16	64%	24	96%	25	100%

今後も子育て環境の充実に向けた取り組みを進めます